

〈ご参考〉



GMO REPORT 2021

2021年12月期 決算報告

ホームページのご案内

IR情報については、
こちらからご確認ください。

<https://ir.gmo.jp/>



コーポレートガバナンスポリシーについては、
こちらからご確認ください。

[https://ir.gmo.jp/
management-policy/governance/](https://ir.gmo.jp/management-policy/governance/)



GMOアスリーツの活動については、
こちらからご確認ください。

<https://athletes.gmo.jp>



連結業績ダイジェスト

▼ 2021年12月期の実績

売上高、各段階利益ともに最高業績を更新。
当連結会計年度において13期連続の増収増益を達成。

(億円)	2020年 実績	2021年 実績	前期比
売上高	2,105	2,414	+14.7%
営業利益	278.9	410.9	+47.3%
経常利益	271.3	433.9	+59.9%
最終利益	102.8	175.2	+70.4%

▼ 業績予想

2022年度は、為替や株式、暗号資産など市場環境の影響を受ける複数の事業について合理的な見通しが困難であることから、業績予想は非開示といたします。インターネットインフラ事業、インターネット金融事業を柱とし、今後も成長を続けてまいります。

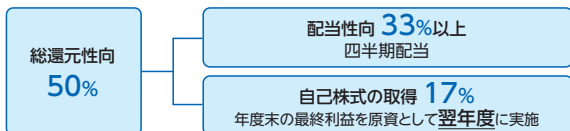
▼ 配当予想

2021年度の期末配当は、「配当性向33%以上」を基本とする従来の方針により、1株当たり**12.6円**とさせていただきます。これにより年間配当額は同**52.7円**となりました。

(円)		1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2019年	普通配	6	6	7.2	5	24.2
2020年	普通配	6.6	6.2	7.4	10.6	30.8
2021年	普通配	17.1	12.2	10.8	12.6	52.7

▼ 総還元性向

当社は「総還元性向50%」を株主還元の目標とし、最終利益の50%から配当総額を引いた金額で自己株式を取得する方針です。当社は「総還元性向50%」という基本方針に基づき、最終利益の33%以上を配当、残りの約17%を原資とした自己株式の取得を実施しております。



▼ 自己株式の取得

2022年は、約50億円、300万株を上限とした自己株式の取得を2022年2月15日から2023年2月10日までに実施する予定です。

GMO ATHLETES

GMOインターネットグループは、多くの方の笑顔・感動を創造するべく、スポーツの活動支援を行っています。

2021年度チームは創部6年目を迎えました。新型コロナウイルスの影響が続く中、運営関係者やボランティアの皆様のご尽力、そしてテレビ中継やリモートで応援頂いた多くのファンの皆様に支えられ、多くの大会が開催された事、改めて感謝申し上げます。

3度目の出場となった元日の「ニューイヤー駅伝2022」では入賞を逃す悔しい結果(9位)となりましたが、「No.1」を目指しチーム一丸となり挑戦を続けますので、引き続き温かいご声援宜しくお願い致します。

<https://athletes.gmo.jp/>



東日本実業団駅伝2021/3区 吉田選手



東日本実業団駅伝2021/3区→4区 吉田選手→村山選手



ニューイヤー駅伝2022/2区 ロノ選手



東日本実業団駅伝2021/7区 一色選手



2021年度 チームメンバー